WAKUI Naoki
和久井　直樹

電気電子システム工学科
助教／博士（理学）

研究分野　AI/IoT/Robotics

リサーチマップ
https://researchmap.jp/wakuinaoki/

今取り組んでいる研究の面白いところを教えてください

　長岡の伝統産業である養鯉業にAI・IoT・Roboticsなどを掛け合わせ、長岡をより魅力的な街にする研究をしています。養鯉職人さんにインタビューする中で見えてくる課題を養鯉職人さんと二人三脚で解決していく過程が面白いですね。博士課程やポスドク時代に行っていた、「なぜ？」を純粋に追求する類の研究ではないですが、高専だからやる意味がある研究かなと勝手に思っています。

高専の教員になったきっかけを教えてください

　高専生の時に同級生と「将来一緒に何かやろう！」と話をしたのがすべての始まりですね。お互いの専門分野が離れすぎていたこと、私がなかなか博士号を取得できずにいたこともあり、一緒に仕事をする機会がありませんでした。同級生が立ち上げた企業が長岡高専と包括的連携協定を2017年に締結しました。母校に恩返しをする同級生の姿を遠目から羨ましいなと思っていました。2018年に何とか博士号が取得でき、高専教員なら専門分野が違っても同級生と一緒に仕事ができると思いました。偶然公募が出ていたこともあり応募し、転職しました。

高専の教員になっていかがですか

　毎日遊んでいます（笑）。人もいねぇ、予算もねぇ、次から次へと仕事は降ってくると大変なことばかりです。しかし、大変だからこそ自分のレベル上げをし、新しい技を覚えて、目の前の難題を解決していく様はまるでゲームの主人公になった気分です。仕事をしているというよりはロールプレイングゲームで遊んでいる感覚に近いですね。あとは16～22歳という多感な学生たちが大化けする瞬間を目の当たりにする快感は高専教員の楽しみの1つだと思いますね。